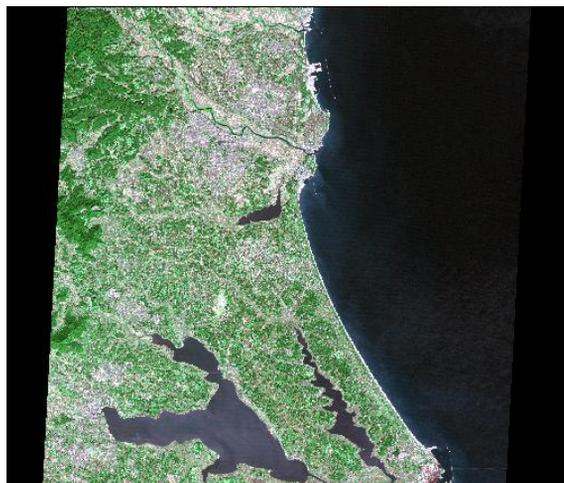


宇宙から地球を見る－衛星リモートセンシングの研究

衛星リモートセンシング (RS) は、光や電波をとらえるセンサを人工衛星に搭載し、地表や大気を観測する技術です。本研究室では、NASA、JAXA、産総研等の諸機関と連携して衛星RSセンサの開発・運用・評価に関する研究を進めています。また、RS画像の解析法やシステムの開発、RSによる環境評価・災害監視・資源探査等の応用研究を進めています。



本研究室が開発運用に関わっている衛星センサASTERの画像例(茨城県)

キーワード

リモートセンシング、画像処理、システム開発

分野

衛星情報学、衛星計測学、赤外線工学